

平成26年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	七宗町立神淵小学校		
実 施 期 間	平成26年11月23日（日）		
実 施 概 要	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の方から地域で伝えられている篠笛と太鼓を学ぶ。（年間を通しての実施） ・地域のふくし祭りに参加して、練習してきた篠笛と太鼓の成果を発表し、地域の方々に喜んでいただく。 		
実 施 内 容	学習・取組の分野 <input type="checkbox"/> 自然 <input checked="" type="checkbox"/> 歴史 <input checked="" type="checkbox"/> 文化 <input type="checkbox"/> 産業 <input type="checkbox"/> その他		
	公開の方法 <input type="checkbox"/> 授業公開 <input checked="" type="checkbox"/> 成果発表 <input type="checkbox"/> 交流活動 <input type="checkbox"/> 講演会等 <input checked="" type="checkbox"/> 地域行事等参加 <input type="checkbox"/> その他		
来 校 者 数	保 護 者	20 人	計 320 人 (来場者)
	地域関係者	約 300 人	
実 施 状 況	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の祭りで打たれている太鼓と奏でられている篠笛を、総合的な学習の時間に、地域の指導者から指導を受けた。 ・地域指導者から教えていただいた太鼓の打ち方と篠笛の吹き方を、総合的な学習の時間や休みの時間を使い、練習を重ねた。 ・町内で運営された「ふくし祭り（七宗町福祉協議会開催）」にて、練習を重ねた太鼓と篠笛の成果を発表した。 		
成 果 及 び 課 題	<ul style="list-style-type: none"> ・ふくし祭りに参加していたおじいさんおばあさんで、地域の祭り会場まで足を運ぶことができない方々にとっては特にうれしかったようで、昔から伝わる太鼓と篠笛の音色を久しぶりに聞くことができ喜んでくれた。 ・年間を通して、篠笛づくりから太鼓・篠笛の演奏練習、発表を地域指導者から教わることは、地域の文化伝承であり、教える指導者の方も地域の文化を伝えられることに喜びと誇りをもって参加していただけた。 ・児童にとっては、聞いてはいるが自分が出す音ではなかったものが、自分が文化を伝承し音を出せると感じられるようになり、地域の中の自分を実感することができた。 		